

経営支援特別融資のご紹介(新型コロナウイルス感染症対応枠)

新潟市では、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた中小企業者の皆さまを支援するため、「経営支援特別融資」の融資対象を追加し、緊急的な金融支援を実施していますので、ご活用ください。

融資対象

- ①最近1か月の生産額または売上高と過去3か年のうち、いずれかの年の同月と比較して3%以上減少しており、今後2か月間を含む3か月間の生産額または売上高が、過去3か年のいずれか同期と比較して3%以上減少することが見込まれる事業者
- ②最近1か月の生産額または売上高と過去10か年のうち、いずれかの年の同月と比較して10%以上減少しており、今後2か月間を含む3か月間の生産額または売上高が、過去10か年のいずれか同期と比較して3%以上減少することが見込まれる事業者

※「新型コロナウイルス感染症の影響」には、学校の一斉臨時休業に伴う影響も含まれます。

融 資 条 件	運転資金
限 度 額	3,000万円以内(別枠)
利 率	年1.50%～2.20%(借入期間等で異なります)
期 間	10年以内(原則据置3年以内)

制度に関するお問合せは各区役所の商工担当窓口までご連絡ください。

【第2回】新潟市新事業展開サポート補助金のご案内 ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた、経済社会の変化に対応するための 新事業展開や業態転換の取組を支援 申請受付 令和4年6月17日(金)～7月28日(木)

補助額最高500万円
(補助率 1 / 2)

資金調達支援貸付制度あり
事業計画の策定サポート(1回まで)
専門家による採択後の進捗相談あり

1. 給付対象…下記①～③を満たすこと(第1回募集の交付決定者は対象外)

- ①新潟市内に本社または本店を有する中小企業、小規模事業者及び個人事業主
- ②売上高が10%以上減少していること

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度または令和3年度の売上高が令和元年度の売上高と比較して10%以上減少している、または、申請前の直近6か月のうち、任意の2か月の合計売上高が平成31年1月～令和2年3月の同2か月と比較して10%以上減少していること。売上高減少が10%未満の場合、令和2年度または令和3年度の売上総利益率が令和元年度と比較して減少していること。

- ③新潟市内で実施する事業であること

2. 補助内容

補 助 率 1 / 2 以内 ※千円未満は切り捨て

補 助 上 限 額 500万円(補助下限額 100万円)

補助対象経費 機械装置費、広報費、展示会等出展費、旅費、賃借料、外注・委託費、その他直接経費など

※対象事業に要する費用として根拠を示せるものに限る

3. 対象期間 交付決定日(9月上旬予定)から令和5年1月末まで

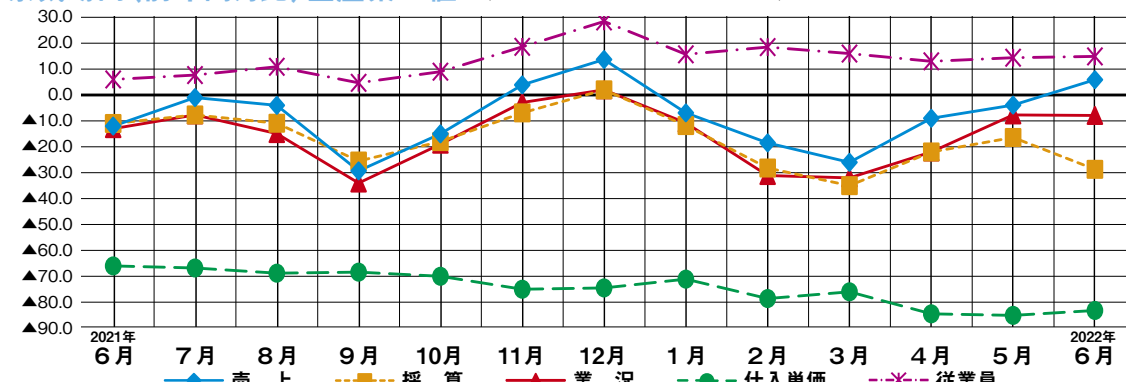
【お問合せ・申請先】新潟市 新事業展開サポート補助金 事務センター (TEL: 025-288-1201)

【6月の概要】

業況判断を示すDI値は、「売上」で9.8ポイント改善し、6か月ぶりにプラスに転じたものの、「採算」が12.3ポイント悪化（3ヵ月ぶりの悪化）、仕入単価は4か月ぶりに若干改善するも依然として低水準。先行き見通しについては、「業況」が18.4ポイント改善（5か月連続の改善）しプラスに転じた。「従業員」は上昇を続け人手不足感が高まっている。

寄せられたコメントでは、新型コロナへの警戒感が薄れ、人流拡大、売上増加への期待感が高まっている一方、前月に引き続き、部品や原材料の不足、燃料費の高騰を指摘する声が圧倒的に多く、また、今後の節約志向の高まりを心配する声もあった。価格転嫁が進まず利益確保が難しい経営状況が窺える。

景気動向（前年同月比）全産業DI値（2021年6月～2022年6月）



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
4月	▲9.0	▲22.0	▲22.0	▲84.5	13.0	▲5.0	▲16.0	▲15.0	▲71.0	16.0
5月	▲3.9	▲16.4	▲7.7	▲85.1	14.4	2.9	▲16.4	▲12.5	▲67.3	16.4
6月	5.9	▲28.7	▲7.9	▲83.2	14.9	8.9	▲12.9	5.9	▲64.4	23.8

晴れ (30≤DI)
 曇りのち晴れ (15≤DI<30)
 曇り (0≤DI<15)
 曇りのち雨 (▲20≤DI<0)
 雨 (DI<▲20)

建設業	世界的な物不足が深刻。顧客の要求に応えられずに築き上げてきた信頼関係が損なわれることが心配。(設備機器)
製造業	コロナへの警戒感が薄れ、売上は増加傾向にあるが原価上昇により粗利益減が予想される。(リフォーム)
卸売業	部品の不足や納期遅れ、協力会社の手不足等で、来年度に先送りになる案件が出ている。(鋼材)
小売業	原材料の値上げ要請が後を絶たない中で価格転嫁を試みるが、収益改善には時間がかかりそうだ。(菓子)
サービス業	様々な商品・製品が値上がりしている。政府の積極的な経済政策が必要と思うが先の補正予算額は低すぎる。(石油製品)
	経済活動は徐々に回復に向かっていくと考えているが、燃料を中心に仕入価格の値上げが懸念材料。(呉服)
	前年度に比べ、売上は20%増加したが、コロナ前(2019年度)に比べ20%の減少である。(衣料品)
	5月は「地域のお店応援商品券」の経済効果もあり好調だった。人手不足が慢性化してきている。(レストラン)
	原油・原材料価格の上昇で苦しいが、すぐに販売価格に反映することも容易でなく難しい状況にある。(看板)
	人流拡大傾向に期待感はある反面、原材料価格の上昇により節約意識も高まっているようだ。(タクシー)

新型コロナへの警戒感薄れ、人流回復・売上増加傾向にあるが、
原材料高騰により利益確保が難しい状況

システム建築により自由設計、 ローコスト・短工期を実現！

工場・倉庫・HACCP対応食品工場の建築
おまかせください!!

cosmo コスモ建設株式会社
〒950-0983

新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25

TEL025-245-7111 FAX025-245-7119

メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株) で検索



※日鉄物産システム
建築(株)の施工会員
です。

プラン図
概算見積
無料